

# 「2023年 上尾中央腎クリニック 施設紹介」

2023年4月改訂



## 1. 施設情報

上尾中央腎クリニックは2007年7月にJR高崎線北上尾駅前に開設した透析クリニックです。当クリニックは3フロア(透析室は2階、3階です)、36床にて、96名の患者に対して血液透析療法を実施しています。

透析は月・水・金は午前・午後、火・木・土は午前からの透析を行っています。新型コロナ対策として、陽性患者は透析開始時間を変え、カーテン隔離をして、透析を行っています。近年、透析患者のサルコペニア(筋肉量減少)・フレイル(虚弱)が問題となっており、2023年4月より「腎臓リハビリテーション」を開始しています。透析開始後に準備運動を行い、エアロバイク、ボールやゴムチューブを使用したレジスタンストレーニングを実施しています、

## 2. 職員構成

医師1名、看護師8名、臨床工学技士7名、臨床検査技師1名、クラーク4名、事務6名、

## 3. 実務内容

【生理検査】超音波検査(シャント、腹部、甲状腺、頸動脈)、心電図、ホルター心電図、SPP(皮膚灌流圧測定)、超音波骨量測定

【検体検査】月2回定期検査実施(血算検体はクリニックにて処理、生化学検体は検査センターへ提出)、緊急の生化学検査はドライにて対応しています。白癬菌検体採取、及び、鏡検

【使用機器】超音波診断装置：キャノンメディカルXario200、心電計：フクダ電子FCP-8400、SPP測定機器：カネカメディックスPAD4000、超音波骨量測定：日本光電Benus evo  
生化学分析装置：富士ドライケム7000、血算測定機器：シスメックスKX-21

【勤務時間】月・水・金：8:00~18:00、火・木：8:00~15:45、土：8:00~14:00

## 4. 業務取り組み

超音波検査、定期検査以外に、チーム医療活動をしています(シャント管理、フットケア管理)。

1)シャント管理：看護師、臨床工学技士、と共に「シャント管理」を行っています。狭窄音聴取、脱血不良等の所見を認める時は、速やかに検査を実施します。又、緊急性の高いシャント音消失、拍動性のシャント音聴取等の緊急性を認める時は、直ちにシャントエコーを実施しています。

2)フットケア管理：透析患者の多くは糖尿病を患っており、末梢神経障害を認めます。下肢に感染症を疑う所見を認めても自覚症状が乏しい為、看護師による「フットケア」にて「趾間、足底、踵の皮むけ」、「下肢の爪肥厚」認めると、皮膚、爪を採取して白癬菌検査を実施しています。